

早期スタートコース

2017年2月開講＝最も大事な2月から3月の現役合格戦略

早期スタートコースとは

2月から新規開講する新高3生用のコースです。

目的は、4月までに英語の基礎と理科・地歴・公民の全体像をinput。

学習手順は、次の通りです。

1) 2017年センター試験について、駿優の講師陣が、各科目の解き方と**攻略法を伝授**し、1年間の学習法を指導。(全体戦略をGET)

2) 2017年センター試験直前期に開講した「総整理授業」の理科と地歴・公民をDVDで視聴。(速聴可)

3) 英語の土台である英単語を習熟度に合わせて、英単語学習教材を使用し、新学年になる前に完結。

4a) 英語の基礎を固めるために、高校2年生までの文法を復習する。

4b) 英語の基礎力補充には、個別指導で、中学レベルからやり直す。

なぜ、理科・地歴・公民を速習しなくてはならないのか？

理科・地歴・公民は、やった分だけ比例して結果が出ます。そこで、「総整理授業」のDVDを2回見ること
で、記憶の「幹」を作ってしまう戦略です。理科・地歴・公民は、夏までに試験点数の7割越えを目指します。



先んずれば、センターを制す=>現役合格

多くの国公立大では、センターの得点が合否を左右します。膨大な知識を正確に理解しなければならない理科・地歴・公民と英語の基礎が夏までに仕上がっていれば、センター7割が狙えます。

駿優は、記憶の反復作業を強力にバックアップ

「駿優学習手帳」+「Active Learning System」始動

駿優学習手帳で、復習頻度を可視化。理科・社会の勉強を3人程度のグループで。駿優のテラス(写真)や談話室で、お互いに**クイズ形式**で出題し合うActive Learning。相手に教えることが、実は自分の記憶に一番定着するのです。だから、自分のライバルは自分の先生役。**受験は、団体戦。**

